



基山っ子

学校教育目標「きたえ やりぬき まなびあう」

～心も体も元気で前向き 基山っ子 明日も行きたい！基山小～

基山町立基山小学校 学校だより

第14号 令和4年11月30日

☎92-2431 文責 校長 福山 信代

無事に修学旅行が実施できました！

17、18日、第8波が来るぎりぎり前に、修学旅行に行くことができました。特に1泊2日の長崎旅行に6年生は、欠席0。全員で宿泊できました。仲間と協力しながら、平和と歴史を学んだ価値ある2日間でした。

《こんなエピソードも！》追悼記念館で、ポルトガル国会議長さんの来訪とバッティングし、急遽予定外の待ち時間ができてしまったのですが、子供たちは、場をわきまえ、相当時間、黙って待つことができました。平和集会では「顔を上げて話を聞く姿勢が素晴らしい」と現地の方からほめていただきました。また、旅行支援が適用されたことも、旅費節約ができ良かったです。

家庭科の時間、ミシンで自作したナップザックをしょって！



児童の安全を守るため ご協力を！～朝の正門近くの交通事情～

基山小の造り上、多くの児童と車が同じ正門を通ります。近年、様々な理由はあるでしょうが、送迎の車が増え、児童と交錯しており、特に雨天時は、非常に危険な状況です。基山小のきまりは、児童の登校は原則徒歩となっています。やむを得ない場合を除き、車での送迎はお控えください。

また、9区の京町交差点からJAガソリンスタンド辺りは、大変道路が狭く、他地区の児童も含め多くの児童が通るため、その様子を地域の方々が心配されています。中には、児童見守り立番の方に、文句を言いスピードを上げ走り去る車も。登校見守りの方も、ご苦労されている様子。子供たちが、どのような交通事情の中で通学しているのか、おうちの方もお仕事がお休みの日など、一度お子さんと一緒に歩いてみられてはいかがでしょうか。事故が起きる前に、皆で知恵を出し合いましょう。

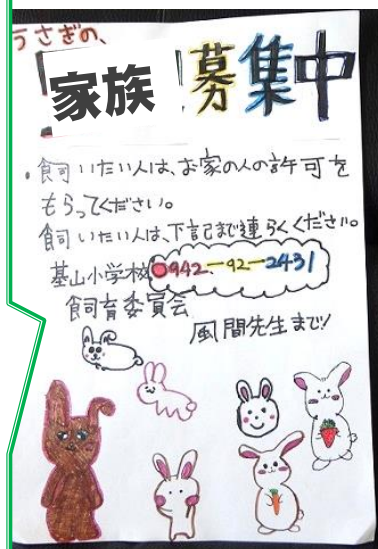
マスク着脱！自ら判断し行動できる子供たちに

現在、コロナ感染が本校も再び増加していますので、感染対策を緩めることはできません。

一方、マスクについて「マスクを外した方がよいときも、外せないでいる」「表情が互いに見えずコミュニケーションが心配」といった懸念の声も聞こえます。

文科省・厚労省は、子供のマスク着用について、距離(2m目安)が確保できる場合、会話をほとんど行わない場合は、マスクの必要はないと周知しています。現在の感染状況からも、教室では、子供同士が対話で学ぶ場面も多いため、ほぼ着用になっていますが、外、運動時、息苦しいときは「マスクを外してよい」ことも声掛けします。子供たち自身が、意味を理解し、マスクの着脱を自分の判断で行えるよう丁寧に指導していきたいと考えます。

ふさふさ茶色のかわいいウサギたち。増えすぎて困っています。引き取ってください。しゃいませんか？学校にご連絡ください。



基山小学校ホームページも どうぞご活用ください。 <https://www.education.saga.jp/hp/kiyama-e/>

